

学校名	新潟市立真砂小学校
授業者	藤本 拓矢、伊藤 淑美

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

真砂“海学プロジェクト”～5年 海を伝える1～

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

昨年度、海岸の保全活動に取り組んだ5学年は、今年度は海の魅力を発信したいと一から計画を立てた。子どもにアイデアを募集し話し合わせたところ、コロナ禍の前まで実施していた、海岸でのコンサートイベント「日本海夕日コンサート」を復活させたいという方向に向かった。

詳しいことを知るために、同イベントの実行委員会の方から来校いただき、コンサートに込められた思いや取組の歴史を学んだ。

そこで、5年生は校内の音楽祭で披露した曲を発表するとともに、同イベントが当初行っていた「夕日写真展」「海についての俳句」も復活させ、広く地域に作品を募集した。当日は、審査結果を発表するとともに、子どもたちが歌を披露した。多くはなかったが地域の方、そして保護者から参会いただいた。

子どもたちは、海という魅力ある資源を地域に広めるべく、地域を舞台に企画・運営する経験を積んだ。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

海の魅力を伝えるために、地域を巻き込んだ企画・運営を行う。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- 地域を舞台にした企画・運営力
- 海の魅力について思いを深める心情の醸成
- 先人（「日本海夕日コンサート実行委員会」）の思いを大切にして企画する謙虚さ

1-7. 単元の展開（全35時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 真砂の自慢を創造するために、地域の方々とどのような活動を行うとよいか検討する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自慢は「海」だ。それしかない。</li> <li>・海でのイベントがいいのではないか。</li> <li>・前に、「日本海夕日コンサート」という大きなイベントがあったね。</li> </ul> </li> <li>○ 自分たちの手ででき「日本海夕日コンサート」について検討する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずどんなことをしていたのかを知りたい。</li> <li>・お金がかかるなど、難しい面もあるね。</li> </ul> </li> <li>○ イベントを企画・運営していた方々の思いを想像する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのお客さんを集めたい。</li> <li>・有名なイベントになってほしい。</li> <li>・本人たちじゃやなければ分からないかもしれない。</li> </ul> </li> <li>○ イベントを企画・運営していた平川様から、直接思いを聞く。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・想像できないような強い思いがあったことを初めて知った。</li> <li>・自分たちにとっても、この真砂に魅力あるイベントを根付かせたいと思った。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 真砂の魅力とは何かと問う。</li> <li>○ 自分たちの手でできる「日本海夕日コンサート」の復活は、どのようにすればよいかと問う。</li> <li>○ 当時の「日本海夕日コンサート」を企画・運営していた方々は、どのような思いで行っていたんだろうかと問う。</li> <li>○ イベントを企画・運営していた平川様をお招きし、お話を伺うことを提案する。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちの企画「真砂の海と夕べ」を考える。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン活動は、やはりコンサートにしたい。</li> <li>・平川様の話だと、イベントが始まった当初は、「夕日写真展」や「海についての俳句」というイベントもあった。それもやったら、海への魅力が広まるのではないかと思う。</li> <li>・グループに分かれて準備しよう。</li> </ul> </li> <li>○ 企画・準備について、地域のイベント企画に携わる原澤様から助言してもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちの企画「真砂の海と夕べ」を計画・準備させる。</li> <li>○ 企画・準備が現実的なものとなっているか、地域のイベント企画に携わる原澤様を招き、お話をさせていただく。</li> </ul>

5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「真砂の海と夕べ」を開催する。</li>   <li>○ 振り返りを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備がうまくいったところと、足りなかったところとがあり、準備で気を付けることが分かった。</li> <li>・地域・保護者アンケートから、真砂の海の魅力を再確認することができたという声が聴かれてよかった。</li> <li>・地域を範囲に企画・運営したことは初めてだったので不安ばかりだったが、実際にやってみるととてもやりがいがあり、自分たちの力を地域に役立てることができて、とてもうれしかった。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 海の施設「夕やけこぼり」で、「真砂の海と夕べ」を開催させる。</li>   <li>○ 複数の視点で振り返りを行わせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備が当日に生きたか。</li> <li>・真砂の海の魅力が、地域・保護者に伝わったか。</li> <li>・自分自身どのような学びがあったか。</li> </ul> </li> </ul>
---	--	---

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

○ 取組んでいる企画・準備が、現実的に有効なものになっているかを再検討する。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>※ 前時まで、まとまった時間「真砂の海と夕べ」のための企画・準備を行っている。</p> <p>○ 地域のイベント企画に携わる原澤様から、イベントの企画・準備において大事なことを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当日にはいろいろなことが起こるかもしれないということを十分に予想できていなかった。</li><li>・友達と話し合うことで、自分にはない意見が出てくる。だから、見落としている視点に気付けるのだと思った。</li><li>・イベントを計画どおりに行うことが目的ではなく、真砂の海の魅力が本当に伝わっているかを目的として取り組まなければいけないことを改めて気付いた。</li></ul> <p>○ 各グループで、取組んでいる企画・準備で大事にしたいことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・真砂の魅力が本当に伝わる内容になっているのか再確認したい。</li><li>・いろんなケースを想定して準備したい。</li></ul>	<p>○ 地域のイベント企画に携わる原澤様をお招きし、イベントの企画・準備において大事なことは何かお話しいただく。</p> <p>○ 各グループで、企画・準備の方向性を確認させる。</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

- 子どもの想像力には限界があるため、現実的な視点で考えさせるのは大変難しい。  
そのため、外部講師を招き、現実的な準備を行うための視点を提供してもらった。その結果、子どもたちは視点を広げ、より意欲をもって準備に取り掛かることができた。

### 4. 今後の課題

- 本単元では、企画・準備に時間が掛かってしまい、イベントの地域への宣伝に時間をかけることができなかった。単元計画を見直し、宣伝を行うグループを設けるなど改善したい。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- 特になし。